



## 学校評価に関するアンケート結果の報告

12月に保護者の皆様には「学校評価に関するアンケート」にご回答をいただきありがとうございました。このアンケートは、保護者の皆様、児童、教職員のそれぞれに対して行っています。その結果を分析・考察することで、さらによりよい学校づくりに生かしていきたいと思っています。

評価内容		A	B	C	D	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	児童 学校は楽しい。	52%	36%	8%	4%						
	保護者 お子さんは、楽しそうに学校に通っている	63%	29%	6%	2%						
2	児童 授業がわかる。	47%	40%	11%	2%						
	保護者 お子さんは、授業の内容が分かって言っている。	45%	44%	10%	1%						
3	児童 家で計画を立てて、宿題や勉強を学年×10分以上している。 (①1週間に6日以上 ②1週間に5日以上 ③1週間に3日以上 ④していない)	40%	29%	15%	17%						
	保護者 お子さんは、学年×10分程度は家庭学習(宿題を含む)をしている。(①毎日している ②週に5日はしている ③週に3日はしている ④あまりしていない)	37%	35%	18%	10%						
4	児童 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	44%	41%	13%	2%						
	教職員 重点1に基づいて児童に考えをもたせ、ノート等に○自分で書かせるように指導した。	64%	28%	8%	0%						
5	児童 授業では、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている。	43%	37%	16%	4%						
	教職員 重点2に基づいて児童の考えを伝え合う場を保障し、授業後半の活性化につなげた。	48%	46%	6%	0%						
6	児童 進んであいさつしている。	45%	35%	14%	6%						
	保護者 お子さんは自分からあいさつしている。	33%	40%	22%	5%						
	教職員 児童はあいさつができています。	14%	64%	20%	2%						
7	児童 校内は走らず、歩いている。	40%	43%	14%	3%						
	教職員 児童は、校内を走らず、歩いている。	6%	58%	36%	0%						
8	児童 授業中、姿勢に気をつけている。	28%	47%	21%	4%						
	保護者 お子さんは場に応じて、適切な言葉を使っている。	31%	47%	18%	4%						
	教職員 授業で姿勢と声掛けを徹底している。	50%	38%	12%	0%						
9	児童 クラスの中で、係や当番などの仕事に自分から進んで取り組んでいる。	60%	30%	8%	2%						
	教職員 児童は、みんなのために自分のやるべきことに取り組んでいる。(委員会・係・当番・そうじ・たわり)	42%	54%	4%	0%						
10	児童 体育の時間に力いっぱい体を動かしている。	73%	19%	6%	2%						
	教職員 児童は体育の時間に、力いっぱい体を動かしている。	46%	44%	10%	0%						
11	児童 自分にはよいところがあると思う。	46%	33%	13%	8%						
12	保護者 ご家庭では、「早寝、早起き、家族いっしょの朝ごはん」に心がけている。	37%	44%	15%	4%						
13	児童 かつやかさ、机など自分の場所はきちんと後始末できる。	66%	25%	6%	3%						
	保護者 学校はすみずみまで整頓され、安全で清潔な環境となっている。	44%	48%	7%	1%						
	教職員 教室とその周辺は安全で清潔に整えられている。	38%	52%	8%	2%						
14	保護者 学校は、学校だよりや学校公開等を通して、「地域とともにある学校づくり」に努めている。	47%	46%	6%	1%						

あてはまる あてはまる だいたいあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない  
あてはまる だいたいあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない  
あてはまる だいたいあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない  
あてはまる だいたいあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

### 今後の取り組み

・前期と比較して児童評価及び保護者評価に大きな変化はありませんでした。引き続き、一人一人の活躍の場の保障と、安心・安全な学校づくりに努めます。

・前期と比較して児童評価及び保護者評価に大きな変化はありませんでした。引き続き、どの子も授業の最後まで意欲的に取り組めるように、指導を工夫します。授業では子どもの学習状況をノートや話し合いの姿などから把握し、学習方法を指導したり、個別の指導・支援を充実させたいです。同時に、学習マナーの大切さを指導し、子どもが安心して授業に臨めるようにし、子どもが満足感、達成感をもてるような授業づくりに努めます。

・前期と比較して保護者評価に大きな変化はありませんでしたが、児童評価がやや低下しました。学校では、子どもが目標とする時間を達成できていないと感じているのではないかと考えています。そのため、家庭学習の取り組み方をこれまで同様にご指導し、子どもに家庭学習の見直しをもたせたいよう努めます。

・前期と比較して児童評価及び教職員評価に大きな変化はありませんでした。学校では、これまで大切にしてきたように、授業で「子どもが考えをもつこと」を重視し、子どもが学習課題に対し考えをもてるよう、授業改善に取り組んでいきます。

・前期と比較して児童評価に大きな変化はありませんでしたが、教職員評価がやや低下しました。授業で「子どもが話し合いを通して考えを広げたり深めたりすること」を重視し、一層子どもが学び合いを通して考えを広げたり深めたりできるよう努めます。

・前期と比較して保護者評価は向上しましたが、児童評価は低下しました。学校生活の様子から、子どものあいさつを大切に思う気持ちの高まりも感じています。子どもから「あいさつを全校に広めたい」という意見が生まれ、それが生活委員会や児童議会を動かし、現在全校であいさつワッペルをつなぐ取組を行っています。この取組を通して、「あいさつは人と人をつなぐ大切なもの」という意識が高まるよう、学校全体で子ども達の頑張りを応援しています。ご家庭でも引き続き、あいさつの大切さをお子さんにお伝えいただくとありがたいです。

・前期と比較して児童評価及び教職員評価ともに低下しました。この結果を教職員全員で共有し、全校で廊下を歩行するよう指導しています。歩くことが「当たり前」となるよう粘り強く働きかけ、安全で落ち着いた学校づくりに努めていきます。

・前期と比較して言葉遣いに関する保護者評価が向上しました。学校だけでなく、ご家庭での働きかけがあってこそだと考えています。ありがとうございます。一方で、姿勢に関する評価について、教職員評価は向上しているものの、児童評価が下がりました。引き続き、学校では「授業のあいさつ時」「考えを書くとき」「友達の発表を聞くとき」などに、気持ちの切り替えや学習に集中するために、姿勢を気をつけるよう指導します。

・前期と比較して児童評価に大きな変化はありませんでした。教職員評価は向上しました。引き続き、学校では一人一人が主体的に活躍できる場を保障するためにも、このような仕事の場を通したキャリア教育を充実させていきます。

・前期と比較して児童評価及び教職員評価がやや低下しました。学校では、現在なわとび運動に取り組んでいます。体育の授業では、準備運動ではみんなが力いっぱいできる活動で運動の質・量を確保し、主運動では適切な目標設定をして、みんなが達成感を味わえるような授業づくりに努めます。

・前期と比較して児童評価に大きな変化はありませんでした。本校のめざす子ども像は「自分からかがやくのつ子」です。自分からかがやくためにも、引き続き、「やってよかった」という充実感と達成感を子どもが味わえるように教育活動を工夫して、子どもに自分のよいところに気づかせたいと考えます。

・前期と比較して保護者評価に大きな変化はありませんでした。規則正しい生活習慣と朝食は、子どもが元気いっぱい学習に取り組んだり友達と仲よく遊んだりできるよう、引き続き子どもへの働きかけをお願いいたします。

・前期と比較して保護者評価に大きな変化はありませんでした。引き続き、校内の整理整頓に努めます。一方で、児童評価及び教職員評価が下がりました。学校は、一層いつでも清潔で安全な学びの場となるよう、校内環境の整備に努めます。持ち物について、持ち物への記名が十分でなかったり、ノートなどの学用品を忘れたりするお子さんが授業で困っている姿が見られます。また、紺の制服に名札がついていないお子さんも少なからず見られます。お子さんの持ち物の様子や名札の着用などに、引き続きご留意いただけますようよろしくお願いいたします。

・前期と比較して保護者評価が向上しました。引き続き、地域社会に開かれた学校づくりに努めます。今後とも、学校の教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。